

英彦山 観光案内図

HIKOSAN Guide Map

※上宮修復工事期間中は、北岳 ↔ 中岳 ↔ 南岳の縦走はできません。

北岳 1192.0m

中岳 1188.2m

南岳 1199.5m



1 上宮 (山頂鎮座・標高 1,188.2m)
英彦山3峰の中心、中岳の頂上に鎮座する英彦山神宮御本社。現在の社殿は天保13年(1842)、肥前藩主鍋島齊正公によって奉建されたもので、令和7年末まで修復工事中。



2 中津宮 (中宮)
英彦山の12所権現の1つで、祭神は市杵嶋姫命。社殿は安政4年(1857)、肥前藩主鍋島齊正公によって寄進されましたが、平成3年の台風により倒壊し再建されました。



3 英彦山神宮奉幣殿
(国指定重要文化財)
修験道時代の霊仙寺の大講堂。様式は千鳥破風入母屋造りで、現在の社殿は元和2年(1616)、小倉藩主細川忠興公の寄進により再建されたものです。



4 材木石
南岳にある玄武岩柱状節理で、木材を積み重ねたように見えることから、この名で呼ばれています。また鬼が残した木材が石になったという伝説もあります。



5 望雲台
山伏の修行場のひとつで約150mの垂直の崖壁です。眺望は雄大で周防灘や田川盆地、平尾台、福智山などが遠望できます。



6 高住神社 (豊前坊)
家内安全、牛馬安全、五穀豊穡に御利益があるとされています。また日本八大天狗のひとり豊前坊天狗が祀られていることでも有名。



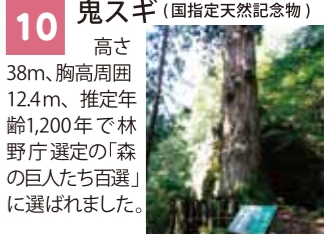
7 鷹巣高原のススキ
英彦山青年の家キャンプ場のそばの鷹巣高原は約6haの広大な斜面にススキが群生し、秋になると一面銀世界に輝きます。



8 梵字ヶ岩
高さ30mの巨岩の壁面に「阿弥陀」「釈迦」「大日」3仏を示す梵字の彫刻が直径3mあまりの円内に見られます。



11 大南神社 (大南窟)
英彦山12所権現の1つで、祭神は天火明命(不動明王)。峰入り修行では重要な窟でした。



12 玉屋神社 (般若窟)
法蓮上人(700年代)が英彦山で修行した窟で、現在旧暦の6月3日に行われる御池さらえの神事が有名です。湧水は霊水として知られる。



15 財蔵坊
(県指定有形民俗文化財)
山伏が生活した坊舎で当時のままの姿を残した唯一のものです。
●開館日/土・日・祝日(不定休あり)
午前10時~午後3時(冬期休館)



16 銅鳥居
(国指定重要文化財)
高さ7m、柱まわり3mの青銅製の大鳥居で寛永14年(1637)肥前藩主鍋島勝茂公により寄進。「英彦山」という額は享保19年(1734)に豊元法皇より下賜されました。

- 登山コースのご案内**
- A 約7.2km 所要時間 約3時間 (往復)**
登山口駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮 ▶ 奉幣殿 ▶ 登山口駐車場
 - B 約12km 所要時間 約5時間**
登山口駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮 ▶ 南岳 ▶ 鬼スギ ▶ 玉屋神社 ▶ 奉幣殿 ▶ 登山口駐車場
 - C 約12.8km 所要時間 約4時間**
登山口駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 上宮 ▶ 北岳 ▶ 豊前坊 ▶ 登山口駐車場
 - D 約17.2km 所要時間 約6時間**
登山口駐車場 ▶ 奉幣殿 ▶ 玉屋神社 ▶ 鬼スギ ▶ 南岳 ▶ 上宮 ▶ 北岳 ▶ 豊前坊 ▶ 登山口駐車場

※上宮修復工事期間中は、上記登山コースは一部通行できません。詳しくは、町ホームページをご確認ください。